

SANYOCOAT

<新商品情報>

報道関係各位

1946 JAPAN

コート専門ブランド「サンヨーコート」

シルク 100%の上質感を活かすシンプルかつエレガントなデザイン

『シルクレインコート』2月7日(水)発売

～ 1947年に大流行したアーカイブコートを現代版にアップデート ～

三陽商会が展開するコート専門ブランド「SANYOCOAT(サンヨーコート)」は、上品な光沢と深みのある色合いが特徴の上質なシルク 100%生地には水性を施した『シルクレインコート』(メンズ・ウィメンズ各 1 型ずつ)を、「SANYOCOAT」ブランド公式サイト&ストア及び、「サンヨー エssenシャルズ」日本橋高島屋 S.C. 店にて2月7日(水)に発売いたします。

今回発売する『シルクレインコート』は、当社が 1947 年に生産・販売しその後 3 年にわたり大流行した婦人向けのオイルシルクのレインコートに着目し、現代版にアレンジして開発したタイムレスな 1 着です。2024 年版はメンズでも展開します。上質なシルク 100%生地を最大限に活かすためのシンプルかつエレガントなデザインで、生産は縫製からプレスまで各工程で最適な手仕事を施して仕上げるコート専門 55 年になる自社工場「サンヨーソーイング 青森ファクトリー」(青森県七戸町)にておこなっています。

なお、1月31日(水)～2月18日(日)の期間、伊勢丹新宿店にて開催する「SANYOCOAT ポップアップストア」では先行して販売いたします。



上質なシルク 100%の
サンヨーコート『シルクレインコート』



1947年発売し大流行した
婦人向けオイルシルクのレインコート

■ 開発の背景

～ 1947年に大流行した婦人向けオイルシルクのレインコート ～

戦後の 1946 年、物資の少ない中で防空暗幕の材料を用いて作り上げた紳士用の黒いレインコートが、「SANYOCOAT」の第一号コートとなりました。その翌年の 1947 年には、戦時中のパラシュート生地から着想を得て絹羽二重に植物油を塗って作ったオイルシルクの婦人用レインコートが、女性の社会進出も後押しし 1949 年までの 3 年間全国的に大流行。続く 50 年代もデザイン性のあるレインコートを次々に発表。当時まだ実用品とされていたレインコートをおしゃれ着に変えていき飛躍に繋げてきました。以来「SANYOCOAT」は生活者のニーズに対応したコートを提案し続けています。



SANYO 80 周年記念企画「SANYOCOAT アーカイブ展」
(2023年3月 日本橋高島屋にて)

～ アーカイブ展にてお客さまからご要望～

2023年、当社設立80周年を記念して開催した「SANYOCOAT アーカイブ展」では、展示物の1つであるこの婦人向けオイルシルクのレインコートが、シルク生地ならではの艶と光沢感からお客さまの目を引きました。購入を希望するお客さまがいたことや、復刻版の販売を求めのご意見をいただいたことから、2024年春に向け『シルクレインコート』を開発することとしました。

■『シルクレインコート』商品特徴

『シルクレインコート』は1947年に当社が生産・販売し3年にわたり大流行した婦人向けのオイルシルクレインコートに着目し、現代版にアレンジして開発したタイムレスな1着です。2024年版はメンズでも展開いたします。

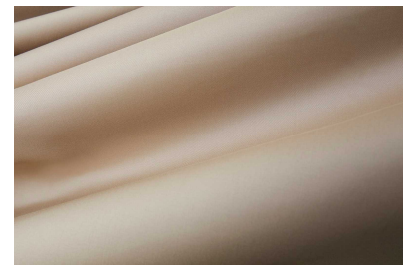
サンヨーコート『シルクレインコート』製品のポイント

- ① **素材**： 上品な光沢と深みのある色合いが特徴の上質なシルク100%生地。はっ水性あり。
- ② **デザイン**： 生地的美しさを活かすシンプルかつエレガントなデザイン
- ③ **ベルトディテール**： クラフツマンシップを盛り込んだ妥協のない仕様
- ④ **生産**： コート専門55年になる「サンヨーソーイング 青森ファクトリー」にて生産

特徴

①【素材】 ～ 上品な光沢と深みのある色合いのシルク100%生地 ～

『シルクレインコート』の素材は、経(タテ)糸に生糸、緯(ヨコ)糸に絹紡糸を使用することで上品な光沢があり、糸の段階で染色することで深みのある色合いが特徴のシルク100%の生地に、はっ水加工を施しています。江戸時代から織物産業が盛んな山形県米沢市にある、ラグジュアリーブランドの生地も手がけ品質に信頼のおける織物工場で作られた希少性の高い生地を採用しています。ジャパンメイドの技術により細い糸を高密度で織り上げた、美しいドレープ感と程よい張り感を追求したシルクシャンプレー生地です。



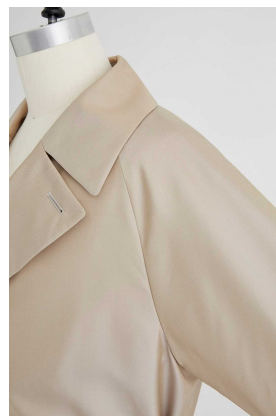
上品な光沢と深みのある色合いのシルク100%生地

②【デザイン】 ～ 生地的美しさを活かすシンプルかつエレガントなデザイン ～

シルク生地的美しさを最大限に活かすために、デザインは極力シンプルに、前端・襟周り・ポケットのフラップはステッチを無くし、前立てもボタンの見えない比翼仕立てとしています。レインコートでありながら総裏仕様の本格コートです。

ウイメンズ：美しいドレープを描くよう生地分量をたっぷりとしたAラインのシルエイト。ドレスを着ている様な優美な雰囲気を目指し仕上げています。袖口は見返しを広めにとることで、折り返しても着られる仕様に。袖口が擦り切れてもお直し可能な作りです。

メンズ：幅広いコーディネートがしやすいタイロッケンコートをベースにしたデザイン。ラグランスリーブで、肩から袖にかけては立体的に丸みを描くクラシクなフォルムに仕上げました。



生地的美しさを活かす
ノステッチの襟周り
(写真：メンズ)



美しいドレープ
(写真：ウイメンズ)

③【ベルトディテール】 ～ クラフツマンシップを盛り込んだ妥協のない仕様 ～

コートのポイントとなるベルト部分の仕様にこだわり、妥協なく作り込んでいます。

ウイメンズ：エレガントな雰囲気になるようベルトにはステッチを入れず、ベルト無しでもすっきりお召しいただけるよう、両サイドに設けたスリットからベルトループを内側に収納できる仕様です。

メンズ：ベルトのバックルは、コートと同じシルク生地で作るんでつくったクラフツマンシップ溢れるディテールです。



コートと同じシルク生地で手巻きしたベルトバックル
(メンズ)



ベルトループを内側に収納できる仕様
(ウイメンズ)

④【生産】 ～ コートづくりのエキスパートが生産 ～

生産は縫製からプレスまで各工程で最適な手仕事を施して仕上げるコート専門55年になる自社工場「サンヨーソーイング 青森ファクトリー」(青森県七戸町)にておこなっています。肩から裾にかけて歪みやよどみがなく、整然と生地が落ちる様なシルエットを理想に掲げ縫製。襟周り、ボタン付けは、クオリティを高めるために職人が手作業で行い、細部までこだわり仕上げています。



手縫いにより首になじむ襟周り

■商品概要



メンズ

ウイメンズ

サンヨーコート『シルクレインコート』

商品名：シルクレインコート

型数：メンズ1型、ウイメンズ1型

税込価格：メンズ 26万4000円、ウイメンズ 24万2000円

表地：絹100% (はっ水性あり)

カラー展開：ベージュ、ブラック

サイズ：メンズ2サイズ (M、L) 着丈117cm(L)

ウイメンズ1サイズ (38号) 着丈110cm

発売日：2024年2月7日(水)

※ 1月31日(水)～2月18日(日)の期間、伊勢丹新宿店にて開催するポップアップストアにて先行販売

はっ水性

■『シルクレインコート』販売店舗

『シルクレインコート』は、「SANYOCOAT」ブランド公式サイト&ストア及び、「サンヨー エssenシャルズ」日本橋高島屋S.C. 店にて販売いたします。また、伊勢丹新宿店にて1月31日(水)～2月18日(日)の期間開催する「SANYOCOAT ポップアップストア」では先行して発売いたします。

<2月7日(水) 発売>

EC

・「SANYOCOAT」ブランド公式サイト&ストア <https://store.sanyo-shokai.co.jp/pages/sanyocoat>

店舗「サンヨーコート」売場

・「サンヨー エssenシャルズ」日本橋高島屋S.C. 店 (新館3階) 東京都中央区

<先行発売>

「サンヨーコート」ポップアップストア

期間：2024年1月31日(水)～2月18日(日)

場所：伊勢丹新宿店 本館1階 イセタナリーフ

■生産工場「サンヨーソーイング 青森ファクトリー」について

公式サイト http://sanyo-factories.jp/aomori_factory

当社子会社。2023年に設立80周年を迎えた当社の祖業アイテムでもあるコートの生産を手がける、コート専門55年(1969年創立)の工場で、当社のものでづくりの根幹ともいえる国内工場です。工程数の多いコートを正確に縫製し仕上げる技術は、当社製品の生産に加えて、近年ではセレクトショップなど他のアパレルメーカーからも多くの受注を受け、中でも綿のギャバジン素材によるトレンチコートの生産技術については高い評価をいただいております。



サンヨーソーイング 青森ファクトリー

直近の動向：2021年2月、複数の設備投入をおこない新たにR&D機能を持たせることで、近年の需要に即した生産体制を確立。ダウンコート生産の内製化や新アイテムの開発など、トレンチコートに留まらない製品の生産に取り組んでいます。

■「サンヨーコート」について

70年を超える歴史を持ち、「伝統と革新」「日本製」「こだわりの品質」をキーワードに、時代や世代を超えて永く愛される商品を作り続けるコート専門ブランド。2013年には、ものづくりへのこだわりを体現した『100年コート』の展開をスタート。

対象：メンズ・ウィメンズ

主な価格帯：(メンズ) レインコート・ダウンコート ¥70,400～¥231,000、ウールコート ¥108,900～¥220,000

(ウィメンズ) レインコート・ダウンコート ¥49,500～¥220,000、ウールコート ¥79,200～¥242,000

販路：百貨店、直営店、専門店、EC

発売開始：1946年

「SANYOCOAT」ブランド公式サイト&ストア <https://store.sanyo-shokai.co.jp/pages/sanyocoat>

公式SNSアカウント

Instagram：https://www.instagram.com/sanyo_coat/?hl=ja

Facebook：<https://www.facebook.com/sanyocoat.jp/>

X(旧Twitter)：<https://twitter.com/sanyoessentials>

<この件に関する消費者からのお問い合わせ先>

株式会社三陽商会 カスタマーサポート：0120-340-460 受付時間：11:00-17:00 (平日のみ)